

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

受付	番号 12
	令和 3年 8月26日
	午前・午後 11時45分

議会名	令和 3 年 第 5 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 21 番	春山敏明	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) <input type="checkbox"/> なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1, 市内に潜在する交通危険箇所から子どもを守る対策強化について	<p>① 本市は、子どもの生活の場である小中学校や、児童館・学童クラブや幼稚園・保育園・こども園等々から、更に地域における町内会・自治会等から、市内における「交通危険箇所」として指摘を受け、改修や修繕等の改善に至った道路は多々あるかと思いますが、逆に現在においてもその要望の実現に至っていないものもあるかと思いますが。そこで、特に通学路において、安全対策ができていない箇所がどのくらいあるのか、その件数を伺います。</p> <p>②通学路の安全対策ができていない理由は、主にどんな理由なのか伺います。</p> <p>③ 要望に応えるには、様々な問題があることは想像できますが、交通危険箇所として指摘を受けた箇所については、早期に対策することが重要と考えます。そこで、通学路の安全対策ができていない箇所について、指摘を受けてから何年経過しているのか、「1年から2年」、「3年から5年」、「6年以上」に区分けし、それぞれの区分け内に、何件あるのか伺います。</p>		

2, 公共交通空白地域解消と「フルーツ吾妻線」について

④私は、市長の施政方針において「都市計画決定から半世紀以上過ぎている」として質疑をしまして「都市計画決定」からほとんど進展が見られない都市計画道路「伊勢山赤坂線」を、今後どうするのか、事業を進めるのか、見直すのか、取り止めるのか伺います。

⑤私は、これまで都市計画道路「伊勢山赤坂線」西端未整備箇所の通学路として安全が確保されていない問題について指摘を続けてきました。そこで、行政においては、多様な「通学路・スクールゾーンの安全対策整備」を研究し、採り入れ、「子どもの街宣言」の言葉だけではない「子どもの命を守る」ことを優先する「歩道整備」「防護柵」「標識・標示」等々の整備が早急にできないか伺います。

①市南西部の「公共交通空白地域解消」として運行が開始され1年と4ヶ月が経過した生活路線バス「フルーツ吾妻線」は、「区域運行」の「デマンド方式」によって事業実施がなされております。そこで、これまでの利用の状況について伺います。

②本市においては、令和2年4月より、市が運行主体の市営バスから、交通事業者が運行主体となる「一般乗合旅客自動車運送事業」に切り替え、令和3年3月末で会計期間の1年が経過しております。そこで、「フルーツ吾妻線」の運行経費や運賃収入等の状況は、どうだったのか伺います。

③平成31年3月に策定された「佐野市地域公共交通再編実施計画」では、公共交通空白地域解消に向けた取組が示されており、具体的には「吾妻地区を除く佐野地域の南部に存在する公共交通空白地域において、アンケート等により移動のニーズを把握し、生活交通の導入を検討します」となっていますが、アンケートの実施状況について、伺います。

- ④ 「佐野市地域公共交通再編実施計画」では、デマンド交通の実証運行を実施するにあたり、利用状況を把握し、見直しや利用促進に取り組んでいくために、稼働率等の見直し基準や見直しの流れである「見直し実施フロー」を示しています。更に、「見直し実施のフロー」では、「実証運行開始から2年後に運行評価を行い、必要に応じて見直しを実施、本格運行開始後は、毎年度、運行評価を行い、必要に応じて見直しを実施するとなっております。今回の質問の主旨である「公共交通空白地域解消」と「フルーツ吾妻線」を踏まえ、「見直し基準の設定」や「見直し実施のフロー」について伺います。
- ⑤ 「佐野市地域公共交通再編実施計画」の「計画期間」は、今年度までとなっております。そこで、市南西部の「公共交通空白地域解消」の問題や「フルーツ吾妻線の課題」について、今後、どのように進めていくのか伺います。